

キャラクター名
日野 恭一/Kyoichi Hino

プレイヤー名

シンドローム	キュマイラ		ワークス	UGNエージェントA	カヴァー	探偵
	ハヌマーン					
オプション			年齢	26	性別	男
覚醒	素体	衝動	殺戮	初期侵食率	34	%
出自	疎まれた子	経験	脱走	邂逅	忘却	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	31
肉体	4	1	0			5	行動値	3
感覚	1	0	0			1	(非装備時)	3
精神	1	0	0			1	戦闘移動	8
社会	2	0	0			2	全力移動	16

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	1		射撃			RC	1		交渉		
回避	1		知覚			意志			調達	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:	UGN	1
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
破壊の爪Lv1	白兵	5r+1		9		
ランブル・サフォケーション		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイムス	消費
親戚	P 庇護	N 憎悪		
仲間	P 慕情	N 恥辱		
アルフレッド・J・コードウエル	P 信頼	N 不信任		
枚羽 矛音 F	P 同情	N 憐憫		
灰夜 真霧	P	N 嫌悪		
夏樹 はなび	P 庇護	N		
夏樹 まつり	P 感服	N		

最大財産P: 6 残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
コンセントレイト:ハヌマーン	3	2	メジャー	-	-	自動	-	
効果: 判定のクリティカル値を-Lv								
ターゲットロック	1	3	セットアップ	視界	単体	自動	-	
効果: シーン中、対象に攻撃した場合、攻撃力を+[Lv*3]する。ただし「対象:範囲」など、対象以外のキャラを含めた攻撃の場合、この効果は適応されない								
フルパワーアタック	3	4	セットアップ	至近	自身	自動	80↑	
効果: ラウンド中、白兵攻撃の攻撃力を+[Lv*5]し、行動値は0となる								
完全獣化	3	6	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果: シーン中、【肉体】を使用した判定のダイスを+[Lv+2]し、素手以外のアイテム使用不可								
破壊の爪	1	3	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果: 素手のデータを変更								
神獣撃	3	2	メジャー	武器	単体	白兵	80↑	
効果: 《完全獣化》中のみ使える。このエフェクトを組み合わせた攻撃の攻撃力を+[Lv+2]Dし、メインプロセス終了時に《完全獣化》を解除する								
一閃	1	2	メジャー	武器	-	白兵	-	
効果: 全力移動の後に白兵攻撃できる。離脱は行えない								
浸透撃	3	2	メジャー	武器	単体	白兵・射撃	-	
効果: ガード不可。シナリオ中Lv回まで								
獅子奮迅	2	4	メジャー	武器	対決	白兵	-	
効果: このエフェクトを組み合わせた白兵攻撃の対象を範囲(選択)に変更する。このエフェクトは1シナリオにLv回まで使用できる								
眠れる遺伝子	★	-	常時	至近	自身	-	-	
効果: 動物の姿で日常を過ごせるが、機能は備わらない								
無音の空間	★	-	メジャー	視界	単体	自動	-	
効果: 気配を完全に消す								
効果:								
効果:								
効果:								

【概要】
UGN支部副支部長をつとめる、キュマイラ/ハヌマーンの青年。部下や支部長からは隠れ脳筋と揶揄されている。

【性格】
見た目や言動はインテリっぽいが、解決方法は脳筋。考えるよりも体を動かすタイプで、書類仕事も苦手。それは戦い方にも表れており、首を掴み引きずり回して攻撃する様はまさしく獣。

【来歴】
両親を亡くしてから親戚を転々としていたが歓迎はされず、紆余曲折あってUGNの実験の被検体となり、オーヴァードとして覚醒。そこでの日常は筆舌に尽し難いものだったが、同年代の被検体仲間との交友が唯一の楽しみだった。非人道的な実験から逃れるため、仲間と共に脱走を企てるも失敗。仲間は処分されたが、実験結果の優秀だった日野だけが生き残った。当時の管理者は行き過ぎた実験の責任を取って、適切な処分が下された。オーヴァードに覚醒したこともあって、待遇は打って変わった。今ではかつてのような非人道的な実験は行われていないものの、時にUGNに反感を抱きながら、エージェントとして活動してる。

【探偵業】
表向きは探偵事務所を営んでいるが、儲かってはいない。副所長になってからはそれに拍車がかかっている。従業員は不定期なバイトが2名。都合が合わないときは潔く閉めている。あくまで体裁のため、儲けを気にする必要はないのだが、本人はそう思っていない。そもそも探偵自体が向いてない節があるが、やっぱり本人はそう思っていないらしい。こんな場末の探偵事務所に来る依頼なんて、大抵は碌なものではない。

【クリア済シナリオ】